



11月定例会の概要

目次

p1 11月定例会の概要

p2 一般質問の内容

p8 常任委員会の審査状況

p9 議会トピックス

p10 常任委員会県外調査

p12 可決された議案 他

令和7年度青森県一般会計補正予算案などを可決

議案採決の様子



定例会の流れ

◎開会日(11月20日)

- 知事提出議案32件及び報告7件が上程され、知事の提案理由説明が行われた。
- 9月定例会で継続審査とされ、決算特別委員会に付託された令和6年度決算に関する議案6件の審査状況について、蛸沢委員長から報告があったのちに討論及び採決が行われ、可決・認定された。

◎一般質問(11月27日～12月1日)

- 3日間で12名の議員が登壇し、一般質問が行われた。
- 12月1日には、議案1件が追加上程され、知事の提案理由説明が行われた。

◎質疑(12月3日)

- 7名の議員が登壇し、追加分を含む知事提出議案に対する質疑が行われた。
- 人事案件1件を除く知事提出議案32件、請願・陳情2件が各常任委員会に付託された。
- 議員発議案3件が提出され、採決が行われた。

◎常任委員会(12月4日)

- 付託された議案、請願・陳情に対する審査及び所管事項に対する審査が、各常任委員会で行われた。

◎閉会日(12月8日)

- 各常任委員会の委員長から、審査内容の報告が行われた。
- 討論の後に採決が行われ、知事提出議案33件及び請願1件が可決、同意及び採択された。
- 議員発議案5件が提出され、可決された。

熱い想いを届けたい!
県議会の映像配信中!

<https://aomori-pref.stream.jfif.co.jp/>





一般質問

令和7年11月第324回定例会

各議員が行った質問の中から一部を紹介いたします
各議員の二次元コードから質問時の中継動画を視聴いただけます

本県農業の振興

人口減少や気象変動など取り巻く環境が変化する中、本県農業の持続的発展に向けて県はどのように取り組んでいくのか伺う。

本県農業の持続的な発展には、様々な環境変化に対応しながら、高い生産性と付加価値を追求し、所得向上につながる取組を戦略的に展開していく必要がある。

❗「青森新時代『農林水産力』強化パッケージ」は、生産現場の意見を反映して毎年度見直しを行い、農業分野では、「所得向上プログラムの実践」など28のプロジェクトに取り組んでいる。

近年、夏季の高温など気象が大きく変動していることから、高温に対応した生産技術の確立や品種の育成などにも取り組んでいく。

小谷副知事

用語解説 ❗ 青森新時代「農林水産力」強化パッケージ

青森県基本計画「青森新時代」への架け橋を推進する農林水産分野のアクションプラン。所得を上げる「生産者」の経営改善支援、産業を守る「企業」等との連携、次代を支える「人材」の確保・育成を重点項目とし、44のプロジェクトに挑戦。

❗ 青森県立高等学校魅力づくり推進計画

青森県立高等学校魅力づくり推進計画は、どのような視点で策定するのか伺う。

青森県立高等学校魅力づくり推進計画基本方針では、生徒が新しい時代に求められる資質・能力を主体的に身に付けられるよう、「多様性への対応と共通性の確保の推進」、「こどもたちの目線に立った高等学校の魅力づくりの推進」、「地域とともにある高等学校づくりの推進」及び「各高等学校で進められてきた特色化の推進」を計画策定の視点としている。

教育長

大規模な盛土に対する安全確保の取組

大規模な盛土災害から県民の安全を守るため、県は今後、どのように取り組んでいくのか伺う。

県では、青森市・八戸市とともに、❗「宅地造成及び特定盛土等規制法」に基づき、令和8年4月1日付けで、県内全域を規制区域に指定し、これにより、一定規模以上の盛土や切土の造成には許可が必要となる。

また、無許可盛土を防ぐため、県民からの情報提供ツールの設置や県・市町村の既存のパトロールとの連携など、監視体制を強化する。

奥田副知事

用語解説 ❗ 宅地造成及び特定盛土等規制法

静岡県熱海市で発生した盛土による土石流災害をきっかけに施行され、盛土や切土に関する危険を防止し、安全な土地利用を確保するため、一定規模以上の土地造成に許可を義務付ける法律。

❗ 広域リージョン連携

県は広域リージョン連携にどのように取り組んでいくのか伺う。

東北地方では、全国的にも早いペースで人口減少が進んでいるため、経済団体や他県と連携してしごとづくりを進め、投資を促進し、地域経済の成長やイノベーションを創出していくことは重要と考える。

東北六県・新潟県等で構成する「わきたつ東北戦略会議」を母体として広域リージョン連携宣言が行われた後、具体の取組を含む「連携ビジョン」が策定されることから、本県にとっても実りある取組となるよう、議論を進めていく。

小谷副知事

青森県議会議員

自



たなかじゅんぞう 議員
田中順造

会派:自由民主党 選挙区:十和田市

用語解説

❗ 青森県立高等学校魅力づくり推進計画



中継動画 ▶

令和10年度以降の魅力ある高等学校づくりの推進に向けた計画。令和7年10月に基本方針を策定し、現在は、具体的な方策や学校配置、学科の設置等を示す実施計画の策定に取り組んでいる。

青森県議会議員

立



なつぼりかいちろう 議員
夏堀嘉一郎

会派:立憲民主・無所属の会 選挙区:三戸郡

※11月定例会時の会派名は「新政未来」

用語解説

❗ 広域リージョン連携



中継動画 ▶

国の「地方創生2.0基本構想」の政策の柱の一つに位置付けられているもので、地方公共団体と経済団体、企業、大学等の多様な主体が、都道府県域を越えて連携し、国の支援を得ながら地域経済の成長につながる施策などを面的に展開する新たな枠組み。

経営コスト上昇の影響を受ける 県内中小企業への対応

賃上げに持続的に対応するため、県内中小企業の声に耳を傾けながら
取組を検討すべきと考えるが、県の認識を伺う。

県では、県民対話集会「#あおばな」などにおいて、事業者を含む県民の声を
伺っているほか、各種会議や商工団体との意見交換等を通じて、中小企業が経
営コスト上昇に苦慮している状況を認識しており、今年度から**新たにコスト削
減や収益力向上の取組を支援**している。引き続き、中小企業の声に十分に耳を
傾け、適切に対応する。

奥田副知事

用語解説 新たにコスト削減や収益力向上の取組を支援

県内中小企業者等が行う経営コストの削減や収益力向上を後押しするため、生産性向上に資する高効率な設備
導入等について、21あおり産業総合支援センターを通じて支援している（A X企業成長推進事業費補助金）。

データセンター誘致

データセンターの誘致について、県の考え方を伺う。

本県は、脱炭素電源に関する高いポテンシャルのほか、広大な土地、冷涼な気
候など、データセンターの立地場所としての優位性があると認識している。

このため、**「青森GX特別区域」**の構想においても、データセンター集積の一
大拠点の形成と県内産業のスマート化を目指し、必要な支援措置を国に提案した。

県としては、データセンターの誘致等を積極的に進め、魅力的な仕事づくり
による若者の定着・還流の促進につなげていく。

奥田副知事

警察行政手続のオンライン化

システムの概要及び県民へのメリットなど期待される効果について伺う。

12月に運用開始予定の**警察行政手続オンライン化システム**は、警察に対し
てなされる行政手続について、申請書の提出や許認可証等の交付を含めてオン
ラインで実施できるものとなる。

最大のメリットとしては、県民の皆様が、警察が所管する様々な行政手続をオ
ンラインで申請できるようになるため、警察本部や警察署にわざわざ出向く必
要がなくなるなど、移動にかかる負担軽減につながる点が挙げられる。

警察本部長

用語解説 警察行政手続オンライン化システム

警察行政手続オンライン化システムでは、既にオンライン化されている手続を含め、対象手続を約600にまで
大幅に拡充し、デジタル庁が運営する電子申請のポータルサイト「e-Gov（イーガブ）」から申請等できるよう
になる。

！フュージョンエネルギーに対する県の取組

フュージョンエネルギーの拠点形成に向けた
今後の県の取組方針について伺う。

今年度、むつ小川原地域におけるフュージョンエネルギーの拠点形成に向け
アドバイザー会議を設置し、今後取り組むべき内容の整理を進めている。

委員からは「フュージョンエネルギーは自動車産業に匹敵する、あるいはそれ
以上の雇用を生み出す分野であり、産業の創出が期待できる」といった発言が
あった。今後、県としての基本的な考え方を取りまとめることとしている。

小谷副知事

青森県議会議員

オ



おおさわただひろ
大澤祥宏 議員

会派:オール青森 選挙区:青森市

用語解説

「青森GX特別区域」構想

G X青森（本県の高いポテンシャルと
地域の意欲的な取組が融合した新たな
「しごとづくり」のためのプロジェクト）を一層推進し、
関連産業の集積等を通じてG Xを加速させるため「青森
G X特別区域」を構想。支援や規制緩和が受けられる国
の「G X戦略地域」選定を目指す。



中継動画 ▶

青森県議会議員

自



たにかわまさと
谷川政人 議員

会派:自由民主党 選挙区:弘前市

用語解説

！フュージョンエネルギー

軽い原子核同士が融合して、別の原子
核に変わる際に放出されるエネルギー。
エネルギー問題と地球環境問題を同時に解決する次世
代のエネルギーとして、その実現が期待されている。



中継動画 ▶

県産農林水産品の台湾向け輸出促進

りんご生果以外の県産農林水産品の台湾向け輸出拡大に、今年度、県はどのように取り組んでいるか伺う。

台湾は、長年にわたる青森りんごの輸出などにより、本県の知名度が高く、輸出拡大が期待できることから、りんごジュースや水産加工品などの販路開拓と取引拡大にも取り組んでいる。

今年度は、台湾の食品見本市への出展やバイヤーを本県に招いた商談、飲食店における県産食材フェアなどを実施している。



小谷副知事

介護現場の生産性向上の取組

介護現場の生産性向上に向け、県はどのように取り組んでいくのか伺う。

県では、介護現場の生産性向上を図るための介護ロボット等の導入に当たり、補助制度を分かりやすく周知し、介護事業所への導入を更に進めていく。

併せて、**！あおり介護生産性向上相談センター**と連携して、事業所に対するきめ細やかなサポートを行っていく。

さらに、ノーリフティングケアを推進するため、モデル施設の37施設を活用し、各圏域に横展開していく。

健康医療福祉部長

公立小中学校の少人数学級編制

本県独自で実施している少人数学級編制を1学級規模の学年に拡充した場合、新たに必要となる教員数とその経費について伺う。

本県では、公立小・中学校の全学年を対象に、国の標準を下回る少人数学級編制を実施している。

令和7年度において、この少人数学級編制の対象を1学級規模の学年に拡充した場合、新たに常勤の教員を小学校で32人、中学校で20人配置する必要があり、この配置のために2億6千万円以上の経費を要するものと見込まれる。

教育長

小型いか釣り漁業に対する支援等について

経営が厳しくなる小型いか釣り漁業者に対する支援策はどのようなものがあるのか伺う。

今回の採捕停止命令により、小型いか釣り漁業者の経営が厳しい状況にあることから、県では、総合相談窓口を設置し、漁業者に対する支援を行っている。

総合相談窓口では、するめいかの**！漁獲可能量制度**に関する具体的な説明のほか、系統金融機関の低利融資や、漁業共済制度の強度資源管理タイプにおける高上げ措置、漁法転換に係る機器導入に対する補助等、国などの制度を周知し活用を促している。



小型いか釣り漁業の操業風景

農林水産部長

青森県議会議員

自



くどうゆうへい 議員
工藤悠平

会派:自由民主党 選挙区:八戸市

用語解説

！あおり介護生産性向上相談センター



中継動画

介護事業所に幅広く生産性向上を行き渡らせるため、事業所からの相談対応、生産性向上セミナーの開催、介護ロボット等の展示、事業所への介護ロボット等の貸し出しを行う総合的な相談窓口。

青森県議会議員

共



たばたみゆき 議員
田端深雪

会派:日本共産党 選挙区:八戸市

用語解説

！漁獲可能量制度



中継動画

漁獲可能量制度（TAC制度）は、水産資源を継続的に利用できるように、漁獲する量を管理することを目的として、魚種ごとに年間の漁獲可能量を定め、水産資源の保存及び管理を行うための制度。

若年女性の県内定着の促進

若年女性の県内定着を促進していくため、
県はどのように取り組んでいるのか伺う。

県内企業で活躍する女性社員が高校の就職イベントや大学の講義で、職場環境や本県の暮らしやすさなどについて、体験談を交えながら伝える機会を提供している。

また、今年度から、女子学生と県内の若手の女性社員の交流会を県内大学で開催し、キャリアやライフスタイルなどの相談に応じながら、地元で働く魅力や充実した暮らしへの理解を深める取組を進めている。



女子学生と若手女性社員との交流会の様子

奥田副知事

子育て支援の充実

❗ 病児保育に係る本県の現状と県の取組について伺う。

令和6年度末時点で、運営費補助を活用して事業を実施しているところが19市町村36か所あり、近隣市町村との広域連携によりサービスを確保している7市町村を含めると26市町村で実施している。

また、病児保育を推進する取組として、運営費の補助のほか、「青森県病児保育事業スタートアップマニュアル」を作成・周知するとともに、病児保育に関心のある保育士等を対象とした「病児・病後児保育研修」を実施している。

こども家庭部長

陸奥湾ホタテガイ養殖業の振興について

陸奥湾の養殖ホタテガイ生産量が過去最低となるなど危機的な状況にあるが、ホタテガイ養殖の再興に向けた知事の考えを伺う。

陸奥湾のホタテガイ養殖は、近年の高水温等の影響を受け、非常に厳しい状況となっており、陸奥湾内で行った現地調査で実際に大量へい死を目の当たりにし、改めて重大な局面を迎えていると認識している。

このため、陸奥湾ホタテガイ総合戦略に基づく取組を基本としつつ、高水温や親貝不足、餌不足など、様々な問題の克服に向けて、市町村や漁業関係者、試験研究機関等が英知を結集し、陸奥湾ホタテガイ養殖の再興を実現していきたいと考えている。



知事によるホタテ被害状況の現地調査

小谷副知事

青森県立青森第二養護学校

青森県立青森第二養護学校における教室不足に県教育委員会は
どのように対応するのか伺う。

県立青森第二養護学校の児童生徒の学ぶ場所を確保するため、令和8年4月から現在教室数に余裕のある県立青森第一高等養護学校校舎内に❗分教室を設け、希望する小・中学部の児童生徒が通学できるようにした。

このことにより青森市西部地区に在住する児童生徒の通学時間が短縮され、負担軽減につながるといった利点もあると考えている。

教育長

青森県議会議員

自



やまださとる

山田知

議員

会派:自由民主党 選挙区:八戸市

用語解説

❗ 病児保育

乳幼児等が疾病にかかった場合に、
保育所、認定こども園、病院、診療所等において行う保育のこと。

中継動画



青森県議会議員

自



たかはししゅういち

高橋修一

議員

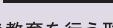
会派:自由民主党 選挙区:青森市

用語解説

❗ 分教室

本校から場所を分けて設置された教室
のことで、本校に在籍しながら別の施設で教育を行う形態のこと。

中継動画



！小児科オンライン診療利用環境整備事業

本事業の利用実績と本格実施に向けた県の取組について伺う。

小児科オンライン診療の10月分の利用実績は、利用者数が108人であり、就学前児童が75人と全体の約7割を占めている。

小児科オンライン診療は、医療機関へのアクセスが困難なこどもたちが確実に医療につながり、保護者の安心につながる取組であることから、県民にとってより利用しやすい仕組みとなるよう、本格実施に向けて、問題点・課題の改善に取り組んでいく。

奥田副知事

用語解説

！小児科オンライン診療

こどもが体調を崩し、保護者が医師による診察や薬の処方希望する場合に、医師がビデオ通話でこどもの診察や薬の処方を行い、保護者が指定する薬局で薬を受け取る仕組み。令和7年10月から県が県内全域を対象に試行的に実施している。

！GX青森における風力発電ネットワークの取組

「GX青森しごとづくり推進プロジェクト・風力発電ネットワーク」の進捗状況と今後の展開について伺う。

令和7年6月、関係市町村や団体の代表が参加し、風力発電分野における「しごとづくり」に向けたキックオフミーティングを開催。

参加者からは、「このプロジェクトを通じて新しい仕事生まれ、地域経済の底上げにつながることを期待している」といった声があった。

令和8年3月には、陸上工事を中心に地元への発注に向けた具体的な内容が示される第2回目の説明会が予定されることから、多くの県内企業が参加し、関連業務への積極的な参入を検討していただきたい。

小谷副知事

県立郷土館の整備場所候補地について

県立郷土館は、安田地区の陸上競技場跡地に近代文学館と一体で整備することで県立美術館や三内丸山遺跡との相乗効果を高め、青森県の魅力をさらに強力に発信できると考えるが、県教育委員会の見解について伺いたい。

安田地区の旧陸上競技場は、ボールパーク整備に係る検討対象地に含まれていると認識している。

整備場所候補地については、！青森県立郷土館整備検討会議から今年度中に報告いただく基本的な考え方等を踏まえつつ、選定の考え方及びスケジュールを整理していく。

教育長

用語解説

！青森県立郷土館整備検討会議

県教育委員会では、県立郷土館整備に係る基本計画策定に向け、博物館関係者、社会教育関係者、観光・まちづくり及び報道関係者等を委員とする会議を設置し、①これからの時代に求められる県立博物館②新たな県立博物館の整備場所候補地を検討いただいている。

！ボールパークの整備

ボールパークは宮田地区の新青森県総合運動公園に野球場用地として既に確保しており、みちのく有料道路、高速道路のインターチェンジなど全県的な交通の利便性にも優れていることから、宮田地区も検討対象地として検討すべきと考えるが、知事の見解と対応について伺う。

公共交通も含むアクセス面、面積、周辺施設の状況など、様々な観点から検討を重ね、総合的に判断した結果、青森市安田の県総合運動公園を検討対象地としている。

交通・地域社会部長

青森県議会議員

自



なりたようこう
成田陽光 議員

会派:自由民主党 選挙区:北津軽郡

用語解説

！GX青森

洋上風力関連産業、水素・アンモニア関連産業、原子力関連産業、半導体関連産業等のGX関連産業の誘致・集積など、本県の高いポテンシャルと地域・市町村等の意欲的な取組が融合した、新たな「しごとづくり」のためのプロジェクトの総称。



中継動画

青森県議会議員

無



しかないひろし
鹿内博 議員

会派:無所属 選挙区:青森市

用語解説

！ボールパークの整備

県は老朽化した県営野球場の建替にあたり、「季節に応じて日常的に集い楽しめるボールパーク」の整備を検討している。ボールパークには冬季の賑わいとして県営スケート場の移転整備も想定している。



中継動画

高温に対応した果樹の病虫害防除

病虫害の発生状況に対応した県産業技術センターりんご研究所の取組について伺う。

近年の高温傾向で病虫害の発生や防除回数の増加が想定されることから、りんご研究所では、各種薬剤に対する病虫害の抵抗性等を確認しているほか、春先からの高温により、現状より早い時期の対応が必要と考えられる病虫害については、防除時期の再検討などを進めている。

得られた研究成果は、県の **！病虫害防除暦** や生産情報に反映して、生産現場への普及を図っており、今後もこうした取組を継続していく。

農林水産部長

用語解説

！病虫害防除暦

りんご等果樹の主要病虫害から樹体や果実を守るため、各種病虫害の発生時期に応じて効果的に防除できるように薬剤散布を体系化したもの。病虫害の発生状況や農業登録の変更に応じて、毎年更新している。

医師不足対策に向けた県の取組

弘前大学医師修学資金の概要について伺う。

本修学資金は、青森県 **！国民健康保険団体連合会** が実施主体となり、県内で従事する医師を増やすことを目的とし、将来、弘前大学医学部附属病院又は青森県内の自治体医療機関等で医師として働きたいという意思を持った弘前大学の医学生に対し、修学に必要な資金を貸与している。

令和6年度に貸与枠を34人から62人へと大幅に拡充した。

健康医療福祉部長

用語解説

！国民健康保険団体連合会

各都道府県に一団体ずつ設立されている法人で、会員である保険者（市町村および組合）が共同して、必要な医療の給付のほか、保険事故発生の未然防止や早期発見による疾病の重症化防止など、保健衛生の向上に資する事業を行っている。



中継動画 ▶

上北地域におけるホッキガイの漁業振興について

本年におけるホッキガイの資源状況と今後の対応について伺う。

三沢市から八戸市の4漁協で構成する「北浜海域ほっき貝資源対策協議会」は、県と連携してホッキガイの資源量調査を行い、資源回復に向けて漁獲制限や休漁日の設定を行っている。

こうした資源管理の取組に加え、県としては、ホッキガイの稚貝の着底を促す海底耕うんや、生育を阻害するカシパン類の駆除など、漁場を保全する取組についても協議会に対して助言していく。



ホッキガイの選別及び出荷作業

農林水産部長

！農福連携の推進

上北地域における農福連携の取組状況について伺う。

上北地域における令和6年度の農福連携の取組は、県全体の約2割に当たる24の農業経営体が実施し、平成30年度の6経営体から着実に増加している。

主な作業は、天候の影響を受けずに屋内で実施可能な「にんにくの種こぼし」や、比較的作業が簡単な「ながいもの支柱片付け」などが中心となっており、野菜生産が盛んな当地域の特長を生かした取組が進んでいる。

農林水産部長

青森県議会議員

自



こひるいまきまさのり 議員
小比類巻正規

会派:自由民主党 選挙区:三沢市

用語解説

！農福連携

農業と福祉が連携し、障がい者の農業分野での活躍を通じて、農業経営の発展とともに、障がい者の自信や生きがいを創出し、社会参画を実現する取組のこと。



中継動画 ▶



12月4日開催 常任委員会の 審査状況



総務政策こども委員会

議案14件、請願1件

議案1号中所管分、議案第11号、議案第13号 及び 議案第24号は多数をもって、その他の議案10件は満場一致をもって原案可決、請願1件は採択

問 あおもり米子育て応援事業について、追加分の支給額を5,000円とした考え方について伺う。

答 本事業においては、直近の米の小売価格を参考に、9月補正予算での計上額と合わせて、県産米10キログラムを購入できる金額を目安として支給額を設定した。

農林水産委員会

議案2件

いずれも満場一致をもって原案可決

問 ホタテガイ親貝確保緊急対策事業の内容等について、令和5年に実施した親貝確保基金における採苗効果と本事業による採苗効果について伺う。

答 令和5年度の9月補正予算で補助した親貝確保基金により、本来は令和6年1月から3月に出荷される、約5,000トンの親貝の出荷が抑制されたことにより、同年5月下旬に行った全湾での付着稚貝調査では、東湾で前年比41.3倍、西湾で前年比2.2倍の稚貝付着が確認されており、十分な稚貝の確保につながったものと考えている。

令和5年同様、ホタテガイの親貝が少ない中であっても、本事業の実施により、令和8年春の採苗数が一定程度確保できるものと見込んでいる。

文教公安委員会

議案4件

いずれも満場一致をもって原案可決

問 クマ対策用資機材整備事業について、昨年度の補正予算では整備していなかった下半身用防護衣を、今回の補正予算で整備することとした理由について伺う。

答 昨年は、熊に襲われ、死亡した事案等の人的被害が続発したため、特に、警察官の顔面、頭部の安全を確保するために上半身用の防護衣を整備したところである。

本年は、昨年に増して、熊が出没しているほか、人的被害も発生していることから、より一層の警察官の安全確保と受傷被害防止が必要と考え、新たに下半身用の防護衣を整備することとした。

環境厚生委員会

議案8件、陳情1件

議案8件はいずれも満場一致をもって原案可決、
陳情1件は不採択

問 ツキノワグマ被害防止緊急対策事業の内容等について、環境エネルギー部において、職員等への装備・資機材を整備することとした目的と内容について伺う。

答 今後のツキノワグマ対策では、自然保護課職員が緊急銃猟の実施に際して、市町村からの応援要請を受けて現場対応に当たることも想定されることから、職員の安全を守るために必要なヘルメット、防護服、プロテクター等を整備することとしたものである。

経済交通観光委員会

議案4件

議案第25号は多数をもって、その他の議案3件については、
いずれも満場一致をもって原案可決

問 青森県立三沢航空科学館の指定管理者の候補者が提出している事業計画における入館者数増加に向けた取組の内容について伺う。

答 春休みや夏休み期間における特別展の開催、冬季閑散期の底上げのため、クリスマスなどに合わせた工作イベント、青少年の科学に対する理解を深めるワークショップやサイエンスショー、三沢市及び周辺市町村の小学校へのイベントチラシの配布、などを実施することとしている。

建設危機管理委員会

議案9件

議案第27号は多数をもって、その他の議案8件については、
いずれも満場一致をもって原案可決

問 岩木川流域下水道の発生汚泥の肥料化に係る施設の指定管理にあたり、肥料化施設の整備状況について伺う。

答 肥料化施設は、岩木川流域下水道の岩木川浄化センターに整備することとして令和5年6月に着工し、建築工事はほぼ完了し、現在は、残る舗装等の外構工事を実施しているところであり、計画どおり来年3月に完成する見込みとなっている。

現在、施設内では、設備機器等の試運転を兼ねて、肥料サンプルの製造を行っており、来年4月からの施設稼働に向けて、準備を進めているところである。



青森県議会議員1名が自治功労者として表彰されました。

谷川政人議員が、議員在職10年以上の自治功労者として、10月30日に全国都道府県議会議長会から表彰されました。第324回定例会では、開会日の11月20日の本会議冒頭に、工藤議長から表彰状等が伝達され、知事からは記念品の贈呈がありました。



表彰状等伝達時の様子

表彰された議員

在職10年以上

谷川 政人 議員（自由民主党、弘前市選出）

**令和8年度から
「あおもり県議会出前講座」を
実施します！**

若者の県議会への理解と関心を高める主権者教育の一環として、「青森県議会出前講座」を令和8年度から実施します。

出前講座では、県議会議員が講師となって県内の小学校、中学校、高等学校及び大学に出向いて、児童、生徒及び学生の皆さんに県議会の仕組みや役割等を説明し、意見交換等を行う予定です。

詳しくは、右記の募集チラシ又は
ホームページをご覧ください。



あおもり県議会出前講座

令和8年度
実施校募集！

青森県議会では、右者の県議会への理解と関心を高めるため、県議会議員が学校等に出向いて、県議会の仕組みや役割等を説明し、意見交換等を行う「青森県議会出前講座」を実施します。

- **対象**
県内の小学校、中学校、高等学校及び大学
 - **講師**
青森県議会議員 2名
 - **実施内容**
議員が講師となり、県内の学校等に出向き、県議会の仕組みや役割等について分かりやすく説明し、議員への質疑応答や意見交換を行います。
 - **実施時期、実施回数**
原則として、実施可能期間中（本会議と委員会等の開催日以外の平日）で年2回程度
※令和8年度の実施可能期間
①7月～9月中旬、②10月下旬～11月中旬、③12月中旬、④1月下旬～2月中旬
 - **申込方法**
別紙申込書に必要事項をご記入の上、メール・FAX等でお申し込みください。
※申込書はホームページからもダウンロードできます。
 - **申込受付期間**
令和8年1月末日までにお申し込みください。
なお、令和8年2月以降も申込みに空きがある場合は、実施希望日の3か月前まで受け付けておりますので、お気軽にご相談ください。
 - **費用等**
会場及び使用する機材は、原則として学校で準備をお願いします。議員の派遣や当日使用する資料等の費用は無料です。
※ご不明な点等がございましたら、お気軽にお問い合わせください。



【出前講座の内容例】

- | | |
|----------------|-------|
| あいさつ・自己紹介 | 5分程度 |
| 県議会の仕組みや役割等の説明 | 15分程度 |
| 質疑応答・意見交換 | 15分程度 |
| 感想・まとめ | 10分程度 |
- ※実際のスケジュールはお打ち合わせの上で決めます。

【実施の際のお願い】

- ◆ アンケートについて
今後の参考とするため、実施終了後にアンケートへの御協力をお願いします。
- ◆ 御影等について
当日は、報道機関による取材が入る場合があるほか、講座の様子を、県議会広報（議会ホームページ、SNS、県議会だより等）などに掲載する場合がありますので、御了承をお願いします。



【お申込み、お問い合わせ先】

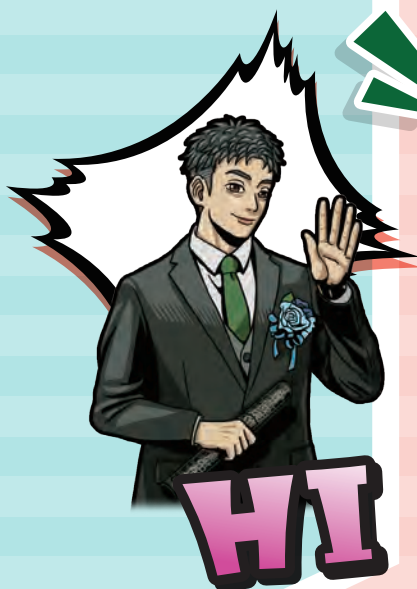
青森県議会事務局調査課 広報担当

電話：017-734-9796 FAX：017-734-8235

e-mail : g_chosa@pref.aomori.lg.jp

※実施要綱等、詳しくはホームページをご覧ください↑





常任委員会 (県)外調査 レポート



各常任委員会では、委員会審査の参考とするため、
専門分野(所管事項)について、県外の実践等の調査を実施しています。
令和7年度に各常任委員会が実施した、県外調査の概要は次のとおりです。



総務政策こども委員会

総務政策こども委員会は、11月5日から7日にかけて沖縄県において調査を実施しました。

沖縄県庁(沖縄県那覇市)では、本庁舎大規模改修計画の概要について説明を受け、質疑応答を行いました。

沖縄県自治研修所(沖縄県那覇市)では、自治研修所の令和7年度の基本方針、研修の概要等について説明を受け、質疑応答を行いました。

子ども第三の居場所「HOPE」(沖縄県糸満市)では、こどもたちの新しい居場所づくりの取組について説明を受け、質疑応答を行った後、施設内を視察しました。

石垣市役所(沖縄県石垣市)では、スポーツDXを活用したまちづくり「マチスポ」の本格導入について説明を受け、質疑応答を行いました。



石垣市役所での視察の様子



農林水産委員会

農林水産委員会は、11月5日から7日にかけて静岡県・愛知県において調査を実施しました。

静岡県温水利用研究センター(静岡県御前崎市)では、温水を利用した種苗生産等の取組について、概要の説明を受けた後、施設内の視察及び質疑応答を行いました。

静岡県林業技術研究所 森林・林業研究センター(静岡県浜松市)では、エリートツリー種子生産の取組等について、概要の説明を受けた後、施設内の視察及び質疑応答を行いました。

JA西三河あぐりセンター小牧(愛知県西尾市)では、スマート農業実証事業について、概要の説明を受けた後、質疑応答を行いました。

愛知県庁(愛知県名古屋市中区)では、あいち農業イノベーションプロジェクトについて、概要の説明を受けた後、質疑応答を行いました。



静岡県林業技術研究所
森林・林業研究センターでの視察の様子



経済交通観光委員会

経済交通観光委員会は、10月28日から30日にかけて長崎県・熊本県において調査を実施しました。

株式会社ゼンリン長崎支店（長崎県長崎市）では、自治体・企業との連携について説明を受け、質疑応答を行うとともに、長崎スタジアムシティを視察しました。

長崎自動車株式会社（長崎県MaaS実行委員会）（長崎県長崎市）では、MaaSの取組について説明を受け、質疑応答を行いました。

熊本城総合事務所（熊本県熊本市）では、観光との連携について説明を受け、質疑応答を行うとともに、熊本城を視察しました。

熊本県商工労働部産業振興局産業支援課（熊本県熊本市）では、くまもと半導体産業推進ビジョンの取組について説明を受け、質疑応答を行いました。

熊本国際空港株式会社（熊本県熊本市）では、地域活性化の取組について説明を受け、質疑応答を行うとともに、くまもとSDGsミライパークを視察しました。



株式会社ゼンリン長崎支店での視察の様子



文教公安委員会

文教公安委員会は、10月28日から30日にかけて大阪府・徳島県において調査を実施しました。

大阪教育大学附属池田小学校（大阪府池田市）では、学校の概要及び安全管理の取組等について説明を受け、質疑応答を行った後、校内等を視察しました。

堺市博物館・仁徳天皇陵拝所・百舌鳥古墳群ビジターセンター（大阪府堺市）では、世界文化遺産（百舌鳥古墳群）の保存・活用の取組について説明を受け、質疑応答を行った後、各施設を視察しました。

大阪府立水都国際中学校・高等学校（大阪府大阪市）では、学校の概要及び公設民営学校におけるグローバル教育（国際バカロレア教育）の取組について説明を受け、校内を視察した後、質疑応答を行いました。

徳島中央警察署（徳島県徳島市）では、PFIによる警察施設整備事業について説明を受け、質疑応答を行った後、施設内を視察しました。

徳島県教育委員会（徳島県徳島市）では、「ラーケーションの日」の導入経緯及び運用状況について説明を受け、質疑応答を行いました。



徳島中央警察署での視察の様子



建設危機管理委員会

建設危機管理委員会は、11月5日から7日にかけて富山県・石川県において調査を実施しました。

富山市役所（富山県富山市）では、能登半島地震における富山県での被災状況、復興状況（災害復旧工事）等について説明を受け、質疑応答を行いました。

国土交通省北陸地方整備局富山防災センター（富山県富山市）では、広域防災活動拠点施設としての防災センターの役割、災害対策車両等について説明を受け、施設内を視察しました。

石川県奥能登土木総合事務所（石川県輪島市）では、能登半島地震における石川県及び奥能登土木総合事務所管内の被災状況・復興状況について説明を受け、質疑応答を行うとともに、隆起した漁港等被災地を視察しました。

能登島（石川県七尾市）では、能登島観光協会から、能登島における震災当時の状況について説明を受け、被災した神社、漁港等を視察しました。



石川県奥能登土木総合事務所での視察の様子

令和6年度決算関係
(6件)

- 決算の認定を求めるの件 など6件

令和7年度補正予算関係
(10件)

- 一般会計2件、特別会計6件、病院事業会計1件、下水道事業会計1件

条例関係
(11件)

- 青森県政党交付金に係る都道府県提出文書写し交付手数料徴収条例案
- 特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案 など11件

人事関係
(1件)

- 青森県教育委員会委員の任命の件

その他
(11件)

- 当せん金付証票の発売金額の決定の件
- 公の施設の指定管理者の指定の件 など11件

※これらのほか、請願・陳情等
も含めた議決結果はこちら
からご覧いただけます



第324回定例会で可決された議員提出議案等の概要

意見書

TAC (漁獲可能量) 制度の実情に応じた柔軟な運用を求める意見書

現在のTAC制度は対象魚種が漁獲枠に達した場合に全国一律の規制となるため、地域間格差が発生していることから、海域の状況を適切に把握して柔軟に運用できるTAC制度の確立を国に対して強く求める。

野生鳥獣による農作物被害対策を求める意見書

農作物の鳥獣被害が増加しており、経済的損失だけではなく、農家の生産意欲を削ぐことに加え、人命が脅かされる事態にまで及んでいることから、鳥獣による農作物被害の改善と、県民の命を守るための対策を国に対して強く求める。

陸奥湾高水温被害によるホタテガイ養殖の支援強化を求める意見書

陸奥湾のホタテガイ養殖は、度重なる高水温被害等により危機に瀕していることから、漁業者及び関連水産加工業者の経営安定化を図るため、陸奥湾ホタテガイ産業の早期復興に対して支援を講ずるよう国に対して強く求める。

条例

青森県議会委員会条例の
一部を改正する条例案

文書等により行うこととされている委員会に係る議事手続について、電子情報処理組織を使用する方法により行うことができることとする。

規則

青森県議会会議規則の
一部を改正する規則案

文書等により行うこととされている議事手続について、電子情報処理組織を使用する方法により行うことができることとする等。

請願

青森県私学助成に
ついての請願書

私学助成の維持・拡充のため、「私立高等学校経常費補助金の維持・拡充」や「私立高等学校等施設設備の増改築事業費に対する助成の拡充」等について、青森県私立高等学校保護者会連合会から請願。



県議会からのお知らせ

青森県議会公式SNSで、議会情報を発信中です！

右記のQRコードから、
各SNSにアクセスできますので、
ぜひご覧ください！



あおもり県議会だよりに関するご意見・お問合せについて

〒030-8570 青森市長島1丁目1-1 青森県議会事務局調査課
電話：017(734)9796(直通) MAIL：g_chosa@pref.aomori.lg.jp

青の煌めきあおもり国スポ・障スポのお知らせ



2026
AOMORI



スポーツを「する」「みる」「ささえる」
さあ、みんなで盛り上げよう！



会期

国スポ本大会 2026年10月10日(土)～10月20日(火)
障スポ 2026年10月23日(金)～10月26日(月)